

林間聖バルナバ教会
改修補強工事のための

募金のお願い

2020年4月1日から7月末までの予定で、
林間聖バルナバ教会は改修補強工事を行います。

建物の四つの課題

- ① 土台がシロアリに侵食され、柱の沈下や土台から室内への食害が見られます。
- ② 壁内が雨漏りしており、柱や筋交等の重要部分に腐敗が見られます。
- ③ 梁のたわみと柱沈下の影響で二階住居の床の傾斜等の建物のゆがみが見られます。
- ④ 耐震性能での課題があります。

以上四点が確認されたため、急ぎ工事を実施します。



改修補強工事实施により

建物の四つの課題

- ① シロアリに侵食され、柱の沈下や土台から室内への食害が見られます。
- ② 壁内が雨漏りしており、柱や筋交等の重要部分に腐敗が見られます。
- ③ 梁のたわみと柱沈下の影響で二階住居の床の傾斜等の建物のゆがみが見られます。
- ④ 耐震性能での課題があります。

以上四点が確認されたため、急ぎ工事を実施します。

この度の改修補強工事です、
根本的に課題を克服します。

募金概要

募金期間 2021年3月末まで 送金先 郵便振替口座 00270-1-3091 日本聖公会横浜教区
募金目標額 500万円 総事業費 3,000万円 工期 2020年4月~7月
資金計画 自己資金 500万円 借入金 2,500万円

横浜教区の皆様

林間聖バルナバ教会の建物は今年11月3日で築25年となります。築年数としてはそれほど経過していない建物ですが、気付かないうちに目に見えない重要な部分がシロアリによる侵食や雨漏りによる腐食により深刻な状況にあり、また耐震性の面でも課題があることが明らかになりました。礼拝に訪れる信徒、また会館を利用される地域の方々が今後も安心して建物を利用できるようにするため、この改修補強工事は必須のものとなります。想定外の事態で備えもなく、教区から資金を借入れて工事を実施いたします。横浜教区では2020年度支援教会に指定していただきましたが、本工事に際し、教区内外の皆様のお力添えをいただきたく、諸教会・関係諸施設へ募金をお願いする次第です。

どうかこの度の改修補強工事についてご理解いただき、ご支援くださるようお願いいたします。

林間聖バルナバ教会牧師

司祭 ルカ 片山 謙